

手術部位感染 (SSI) 発生率

【指標の説明】

SSIとは、術後30日以内(人工物挿入の場合は1年以内)に手術操作の及んだ部位に発生する感染症のことです。感染率は、手術の術式、手術時間、手術前の患者の状態、手術部位の汚染度等、さまざまなリスク因子により異なります。

SSIは在院日数の延長、医療費の増大といった患者さんの苦痛につながるため、リスク因子ごとの発生状況を分析し、エビデンスに基づいた予防策を実施することが大切です。

【定義】

JANISの手術部位感染 (SSI) 部門の判定基準に準じています。

分子 分母のうち、JANISの手術部位感染 (SSI) 部門の判定基準に合致する手術件数

分母 西6階(外科)病棟において実施された手術手技別実施件数

※JANIS …厚生労働省 院内感染対策サーベイランス。SSI部門には2017年1月現在で814医療機関が参加中。



